

評価基準について

進捗評価シートの事務局評価については、「取組内容」と「成果指標」の各々の達成度を組み合わせることにより、A～Dの4段階評価とします。（マトリクス評価）なお、「成果指標」が設定されていない場合は「取組内容」の達成度を評価に置き換えます。

また、推進委員評価については評価シートを総合的に判断してA～Dの4段階評価とします。

- A：施策がめざす姿に向け、順調に進んでいる
- B：施策がめざす姿に向け、概ね順調に進んでいる
- C：順調とは言えず、取組内容に改善・努力が必要
- D：取組に一層の努力が必要又は取組及び指標の見直しが必要

施策の評価基準

成果指標 取組内容	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	(Ⅳ)
(1)	A	A	B	B
(2)	A	B	B	C
(3)	C	C	C	D
(4)	D	D	D	D

〈取組内容の達成度〉

評価	取組内容
1	単位施策ごとの取組が充実しているものが多い
2	単位施策ごとにある程度取組ができている
3	単位施策ごとに最低限の取組はできている
4	単位施策ごとの取組そのものができていないものが多い

〈成果指標の達成度〉

評価	成果指標
I	成果指標の実績値が目標値に対して順調に推移している
II	成果指標の実績値が策定時の現状値から向上、改善している
III	成果指標の実績値が現状値と同等
IV	成果指標の実績値が策定時の現状値から低下している

※施策の各指標を総合的に判断